



The Y's MEN's CLUB of

もりおか

<VOL176.2022.8>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルク中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

今月の聖句 ピレモンへの手紙 第1章4～5節より



私は、祈りのうちにあなたの事を覚え、いつも私の神に感謝しています。それは主イエスに対してあなたが抱いている信仰と、すべての信徒に対するあなたの愛について聞いているからです。」

「主題」

「フェロウシップとインパクトで、次の100年へ」
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
「変化をたのしもう！」
「クラブのミッションを育てよう」
「いまだ、駆け上がろう」
副題 「コロナ時代からの脱却」

国際会長 K・C・サミュエル
アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン
東日本区理事 佐藤 重良(甲府21)
北東部長 大久保知宏(宇都宮)
もりおか クラブ会長 三田 庸平

会長 三田 庸平
副会長 山口 貴伸
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 宮澤 秋彦(シュリンプ)
メネット 井上 優子

令和4年9月 定例会

日時、場所 未定

※別途に、以前にご連絡差し上げていました、ウクライナ支援金の1,000円も徴収させていただきます。

会長巻頭挨拶



三田庸平会長

8月になり岩手の祭りさんさ踊りも開催されました。3年ぶりの開催とあり盛岡の街中はとても賑わっていました。人ごみに出るのは怖かったので、夏だなあ～と端っこの方で余韻を楽しんでいました。早くコロナ前の生活に戻る事を祈るばかりで

もりおかクラブの納涼例会はコロナ感染拡大防止のため中止の判断を致しました。例会中止ゼロを目標にしていたのですが、早々に中止となってしまったのは寂しいばかりです。今後のワイズ活動もコロナの状況を見ながらの活動になるかなと思っています。少しずつコロナからの脱却ができるように心から祈ります。もりおかのファンドの一つ長岡メンの富士宮焼きそばも頑張って売っていきたいと思っています。

第二例会を開いて今後の活動方針を決めましょう。もりおかクラブが活動を再開しなければ、北東部も東日本区もありません。このままでは、クラブの存続に関わります。コロナなんかには負けないで、現存の構成で何とか繋いでいきましょう。

ファンド、富士宮焼きそば販売を行います。

9月4日、雫石よしやれ通りにて、富士宮焼きそばの販売を行います。現在クラブ活動として最後の砦です。もし、このまま軽トラ市まで中止になってしまったら、完全に活動停止になってしまいます。どうぞクラブ員の方々、一緒に販売活動をしてくださいとは言いません、せめて顔をだして昼食を買ってください。濱塚メンとボランティアリーダーの応援をいただいて活動しております。このような状況では、長岡の気力も萎えてしまいそうです。販売当日の朝は、3時に起きて、キャベツ、肉カス、冷凍イカ、紅生姜などの食材の準備、大掛かりな焼きそばの焼き台の準備、LPガスボンベ、消化器、のぼりなどを積載、準備をして雫石に向かいます。長岡の勝手だとは言っても、ファンド資金を作りたいの一心で頑張っています。コロナだから、感染したくないから、怖いから、気持ちは十分にわかります。私も、ワクチンの接種券が到着する度、間髪入れずに予約してすでに4回のワクチン接種が終わっています。皆さんはどうか、ワクチン接種終わっていますか。個々人の努力が束にならないとコロナには勝てません、できる事を精一杯行い、正しく怖がって無駄な自粛はもうやめましょう。

全国高等学校野球選手権を楽しみました。

毎年、甲子園の大会を心待ちにして、始まるテレビの画面に釘付けになっている日本国民が大勢いると思います。私もその1人、今年の大会も多めに盛り上がりました。わが花巻東高校は出場が叶いませんでしたが、岩手大会を制した一関学院も1勝をあげ、2回戦に期待しました。わが東北地方の出場校は6校、中、なんと5校が初戦を突破、そうなるとう出場機会が密になり、次の登場はいつだ？となります。まずは、岩手からの出場校の応援。勝利を願って応援します。今年は期待に応えてくれました。次は隣県の応援、次に東北地方の高校の応援と移ります。初戦5勝もして、東北同士の戦いにならなければいいな、と思ったりします。それはそれで、「秋田にはまげられね」となり一層の力が入ります。最近のチームづくりはバッター優先のように感じています。鋭いライナーを打つ選手がたくさんいました。打球が上に上がればホームラン、内野をゴロで抜ければタイムリーになり2塁から楽々生還。そんな場面が多くありました。塁間を必死に走る選手には「もっと早く走れ～、いけ～」心で叫び、セーフになった時のガッツポーズ、アウトになった時の潔さ。カいっぱいのプレー後のリアクションは本当に素晴らしい。プロ野球にはない、必勝の強い気持ちが伝わってきます。

さて、5勝した東北の高校は2戦目で3校が敗退しました。残るは宮城と福島です。両校も3回戦、準々決勝も突破、準決勝で対戦となりました。2009年のセンバツ大会で花巻東と利府高校が

同じく準決勝で対戦しました。甲子園では同郷対決なんていくらでもあります。いつかの勝利監督インタビューで、甲子園に来てから「九州大会のようです。」という言葉聞いて、なんと贅沢なことをいっているんだと思った事もありました。準決勝ではなく決勝で対戦すればよかったです。



にと考えた次第です。東北地方の全国制覇が決る、決勝戦での東北地方チームの対決。これは夢ですね。今年のセンバツ決勝は、大坂桐蔭と近江の近畿対決の決勝でした。うらやましかったです。

大いに感動と驚きを与えてくれた今年の大会決勝は、仙台育英と下関国際の対戦となり、見事に仙台育英が初優勝。史上初東北地方の悲願である、白川の関を越えて宮城県まで優勝旗を持ち帰ってくれました。ありがとう仙台育英高校。

大いに感動と驚きを与えてくれた今年の大会決勝は、仙台育英と下関国際の対戦となり、見事に仙台育英が初優勝。史上初東北地方の悲願である、白川の関を越えて宮城県まで優勝旗を持ち帰ってくれました。ありがとう仙台育英高校。



カモシカの「モニカ」に子カモシカ「レッツ」誕生

我が家のそばまでやってくる、カモシカの一家に子カモシカが誕生しました。一頭で行動している「モニカ」父ちゃんです。妻の「モニカ」、娘の「サンク」、そして今年、末っ子の子供が生まれました。命名は「レッツ」、今年の春に交尾を見ましたが、わずか半年で誕生するものなのでしょうか？調べたところ、妊娠期間は215日(約7か月)です。主産時期は5月～6月ですので、私が目撃した交尾の日からは計算が合いません、別の個体でしょうか？ブリテンに何度も登場しているカモシカの記事ですが、こんなに登場シーンにバリエーションがあるとやっぱり書きたくなります。今年のお盆に親戚が仏壇まいりに来た時に、「浅岸にもカ



モニカのおっぱい美味しいかい



レッツ 母、モニカ

レッツの姉、サンク

モニカが来るかい。」って聞いたら、「来る来る、橋を渡って山岸から来て庭の野菜を食べて行く」と言っていました。山岸は中津川の川向こうの町です、私のカモシカ達とは別の個体のようです。盛岡には相当数のカモシカが暮らしているそうです。

日本国の特別天然記念物のカモシカが自宅付近で見られるのは素晴らしい事で、愛でて行きます。これからも元気な姿を見せよ。

編集後記

夏の選手権、春のセンバツ合わせて、東北地方の高校は過去に優勝した事はありませんでした。13回決勝に進んではいましたがすべて準優勝、金足農業旋風が吹き荒れても届きませんでした。あの大越の仙台育英、ダルビッシュ有の東北高校、菊池雄星の花巻東、いずれも準優勝でした。東北地方の悲願を達成してくれたのは、名門仙台育英高校。他5県からの代表がすべて初戦敗退を続ける中、いつかはやってくれると思っていました。最近20年は東北も高校のレベルが上がりそれなりに活躍する高校が出てきましたが、野球というスポーツは実力がそのまま

結果に出てきません。一番番狂わせが起きるスポーツかもしれません。であれば、過去13回のチャンスを逃し続けてきたのはやはり実力や、連続して勝てない弱さがあったのかもしれない。今回の仙台育英は、連続して勝てるチームでした。

その昔、「遠く離れてしまえば、愛は終わると言った」と歌っていたのはチューリップというグループでした。このままコロナ自粛が続いて、何年も活動から離れてしまっている会員がワイズから離れていってしまうのが怖いです。私もそんな気分になっていました。幸い、ブリテン発行という仕事が私を繋ぎとめています。粗末なブリテンしか書けませんが、私はまだ大丈夫です。